## 平成23年度第3回 大阪市立総合医療センター受託研究審査委員会 議事概要

開催日時開催場所	平成23年7月15日(金) 16:00~17:02 大阪市立総合医療センター 4階 病院管理部会議室
出席委員名	多田弘人、竹内昌司、木岡清英、松宮千代、二神久士、稲元敏能、三木紳一郎、中川文夫

議題(管理番号 1983): ニプロ株式会社の依頼による持続緩徐式血液濾過の適応となる患者さん を対象とする NP002 の持続緩徐式血液濾過施行時における有効性と安 全性の評価(第3相試験に相当)

### <審査事項>

治験責任医師による治験の概略に関するロ頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施 の妥当性について審査した。

説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。

審査結果:修正の上で承認(同意説明文書を修正すること)

議題(管理番号 1836): バイエル薬品株式会社の依頼による高リン血症を呈する保存期の慢性腎臓病患者を対象とした BAY77-1931(一般名: 炭酸ランタン)の第3相 試験

### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1837):バイエル薬品株式会社の依頼による高リン血症を呈する保存期の慢性腎臓病患者を対象とした BAY77-1931(一般名:炭酸ランタン)の第3相試験(長期投与試験)

### <審査事項>

当院で発生した重篤な有害事象報告に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1941): 協和発酵キリン株式会社の依頼による悪性リンパ腫患者を対象とした KRN125 (Pegfilgrastim) の第3相試験

# <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

議題(管理番号 1714): バイエル薬品株式会社の依頼による発症後間もない急性冠症候群患者を 対象としたリバロキサバン(BAY59-7939)の第3相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1914): 第一三共株式会社の依頼による急性冠症候群患者を対象とした CS-747S (Prasugrel) 第 3 相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1715): ブリストル・マイヤーズ株式会社の BMS-582664(一般名: brivanib) と既存治療を比較する肝細胞癌を対象とした第3相試験

<審查事項>

当院で発生した重篤な有害事象報告に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験薬概要書の改訂の妥当性について審査した。

対照薬の添付文書の改訂報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

同意説明文書の変更の妥当性について審査した。

審查結果:承認

議題(管理番号 1716): ブリストル・マイヤーズ株式会社の BMS-582664(一般名: brivanib) の肝細胞癌を対象とした第3相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験薬概要書の改訂の妥当性について審査した。

同意説明文書の変更の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1917): 大鵬薬品工業株式会社の依頼による TSU-68 の肝細胞癌に対する 第3相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

目標症例数の追加と、それに伴う治験契約書の変更の妥当性を審査した。

議題 (管理番号 1918): ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による TMC435 の C 型慢性肝炎の 初回治療患者を対象とした第3相試験 (3003)

## <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1919): ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による TMC435 の C 型慢性肝炎の 前治療無効患者を対象とした第3相試験(3004)

## <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1921): ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による TMC435 の C 型慢性肝炎の 前治療再燃患者を対象とした第3相試験(3008)

## <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1931): 東レ株式会社の依頼による慢性肝疾患患者における難治性のそう痒症を 対象とした TRK-820(ナルフラフィン塩酸塩)第3相試験

### <審査事項>

当該治験薬及び当該治験薬と同一成分の医薬品で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1932): 東レ株式会社の依頼による慢性肝疾患患者における難治性のそう痒症を 対象とした TRK-820(ナルフラフィン塩酸塩) 第3相長期投与試験

### <審査事項>

当該治験薬及び当該治験薬と同一成分の医薬品で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1653): 株式会社ヤクルト本社の依頼による CPT-11(イリノテカン塩酸水和物) の第 2 相臨床試験

### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験薬に関係する研究報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

議題(管理番号 1742): 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による BIBW2992 第 2 相試験

### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1771):日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による上皮成長因子受容体(EGFR)感受性変異を有する進行肺腺癌患者を対象とした BIBW2992 第3相試験

### <審査事項>

当院で発生した重篤な有害事象報告に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び当該治験薬に関する措置報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

症例報告書の見本の改訂の妥当性について審査した。

治験薬概要書の改訂の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1754): 日本化薬株式会社の依頼による切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 に対する NK012 の第 2 相臨床試験

### <審查事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験実施計画書の改訂の妥当性について審査した。

治験薬概要書の改訂の妥当性について審査した。

治験期間延長に伴う契約期間延長の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1755): 中外製薬株式会社の依頼による乳がん患者を対象とする

R o 4 3 6 8 4 5 1 (一般名:ペルツズマブ) の第 3 相試験

#### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

同意説明文書の変更の妥当性について審査した。

依頼者の費用負担の変更の妥当性を審査した。

議題(管理番号 1770): 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によるペメトレキセド との併用投与による BIBF 1120 の非小細胞肺癌患者を対象とした第1相臨床試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1801): 株式会社ヤクルト本社の依頼による胃癌患者を対象とした L-OHP(オキサリプラチン)の第3相試験

<審査事項>

当該治験薬に関係する研究報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1925): 中外製薬株式会社の依頼による Ro50-8231(エルロチニブ塩酸塩)とベバシズマブ併用の第2相試験

# <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び当該治験薬に関する措置報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験実施計画書の改訂の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1531): アストラゼネカ株式会社の依頼による AZD2171(cediranib)の 第 1/2 相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1664): 日本ケミカルリサーチ㈱の依頼による、低身長に対する JR-401(ソマトロピン(遺伝子組換え))の第3相臨床試験

<審査事項>

当該治験薬の類薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1875): 日本ケミカルリサーチ㈱の依頼による、SGA 性低身長に対する JR-401 (ソマトロピン(遺伝子組換え)) の継続投与試験(第3相)

<審査事項>

当該治験薬の類薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

議題(管理番号 1841): MSD株式会社の依頼による MK-0991(一般名: Caspofungin acetate) 第 2 相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号1855):ジェンザイム・ジャパン株式会社の依頼による第1相試験

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1805): ユーシービージャパン株式会社の依頼による L059(一般名:レベチラセタム)の部分発作を有する日本人小児てんかん患者を対象とした非盲検試験(第3相試験)

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験薬概要書の改訂の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1893): アルフレッサ ファーマ株式会社の依頼によるてんかん重積状態の小児患者を対象とした AF-0901 (一般名:ミダゾラム) の第3相臨床試験

<審査事項>

治験実施計画書の改訂の妥当性について審査した。

治験薬概要書の改訂の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1844): 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの短期投与試験(第3相試験)

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1845): 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの長期継続投与試験(第3相試験)

<審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

議題(管理番号 1952): ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS001 (メチルフェニデート 塩酸塩) の成人 AD/HD を対象とした二重盲検比較試験(第3相)

### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験薬に関する措置報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験分担医師の変更と、それに伴う契約書の変更について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1953): ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS001(メチルフェニデート 塩酸塩)の成人 AD/HD を対象とした長期投与試験(第 3 相)

#### <審查事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験薬に関する措置報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験分担医師の変更と、それに伴う契約書の変更について審査した。

審査結果:承認

議題 (管理番号 1886): エーザイ株式会社の依頼による卵巣癌患者を対象とした MORAb-003 (一般名: Farletuzumab) の第3相試験

## <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

治験実施計画書の改訂の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1897): アステラス製薬の依頼による ASP3550(一般名: Degarelix) - 第 2 相 試験 -

#### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1940): アステラス製薬による第 1/2 相試験(2 相のみ)

#### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

議題(管理番号 1717): 大塚製薬株式会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした SPM 962(ロチゴチン)第3相試験の継続長期投与試験

### <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1528): 塩野義製薬株式会社の依頼による小児領域感染症患者を対象とした S-4661(一般名:ドリペネム水和物)の第3相試験

## <審査事項>

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1968): 多田弘人医師の依頼による非小細胞肺癌完全切除後 Ⅱ-Ⅲ期の EGFR 変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第3相試験(多施設共同医師主導治験)

#### <報告事項>

前回の治験審査委員会で「修正のうえで承認」となった件について、説明文書・同意書が適切に修正されたことを報告した。

議題(管理番号 1911): 大日本住友製薬株式会社の依頼による既治療非小細胞肺癌に対するアムルビシン塩酸塩の製造販売後臨床試験(第3相)ードセタキセルを対照とした比較試験ー

#### <審査事項>

試験実施計画書の改訂の妥当性について審査した。

審査結果:承認

議題(管理番号 1984):特定非営利活動法人インターベンションのエビデンスを創る会の依頼に よるリアルワールドの日本人患者における Endeavor ZES を用いる治療 後の DAPT の至適実施期間の検討:前向き多施設共同試験

#### <審查事項>

研究責任医師による研究の概略に関する口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、研究実施 の妥当性について審査した。

実施計画書及び説明文書の記載内容、補償の内容等について質疑応答が交わされた。

審査結果:保留(補償の内容が不明確である)

議題(管理番号 1633): サノフィ・アベンティス株式会社の依頼による急性冠症候群患者におけるアテローム血栓性イベントの発症率に関する前向き観察研究

## <審査事項>

研究契約書の研究期間延長の妥当性を審査した。